

# 西条市GIGAスクールかわら版 Vol.5



今月のお題:「で、4月から何するの?」

今月は「“学びあい”もICT」の予定でしたが、先月皆さまからのご質問が多かった内容に変更させていただきます。



キャラクター変更も皆さまの要望?



それは今の所ありません。



西条市が考えている、GIGAスクールへの取組の「前提条件」です。これを共通認識にして頂きたいのです。

① GIGAスクールが、これまでの学校・授業を全て変えてしまう訳ではない。

- ・ 「ICT=情報を伝達し、共有する」という意味合いでは、タブレットと黒板やチョークは同じ種類のものです。ただ、現時点で慣れているか慣れていないかの違いだけです。
- ・ 「これまで」と「これから」は敵対関係ではなく、お互いの苦手分野を補う「相互補完」の関係です。

② 教員が必ずしもICTのプロになる必要はない。

- ・ これまで通り「教育のプロ」として、授業や指導の能力を高めることを最優先してください。
- ・ ただし、知識が全く無いと活用への着想が得られませんので、最低限は習得して頂きます。

③ 使うことが目的ではない

- ・ ICT(タブレット)は、より良い授業や学級運営を実現するための手段の一つです。
- ・ **必要としない授業では、使用しなくて良いです。**



で、4月からは?

研修は来年1月から始まります。



※1 西条市では、GIGAスクール環境の活用度を計る尺度として、「SAMRモデル」を参考にしています。「置き換え」は最初のフェーズです。詳しくは <https://moshibenben.com/samr/> をご参照ください。

実践は、「**従来の方法をICTで置き換える※1**を一つやってみる」からスタートします※2。いきなり沢山行く必要はありません。

<「ICTの置き換え」例>

- ・ 電子黒板や実物投影機で提示していたものをタブレットに表示する。
- ・ 電子黒板で視聴していたコンテンツをタブレットで視聴する。
- ・ 紙のプリントを配るのではなく、PDFに変換して生徒端末に配信する。
- ・ 紙のノートではなく、ノートを撮影したデータで提出させる。などなど

※2

- ・ 開始時期は研修グループによって異なります。
- ・ タブレットは、設置後すぐにご利用頂いても構いません。



西条市は進んでいるから、「紙→ICT」の置き換えだけでなく、「古いICT→新しいICT」置き換えもあるんですね! まずは試してみて、便利な方を使ってください。

千里の道も一歩より、です。1合目から行きましょう。

それで旅人か……

ちょっと早いですが、今年も大変お世話になりました。



【次号予告】次回こそは「“学びあい”もICT」です。



**GIGAスクールに関する疑問・質問になんでもお答えします!**

学校教育課スマートスクール推進係

